

omron

形 FQ□-D30/-D31

スマートカメラ 形FQ□-S用  
コードリーダー 形FQ-CR用  
文字認識センサ 形FQ2-CH用  
タッチファインダ

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用に際しては、次の内容をお守りください。  
・電気の知識を有する専門家がお取り扱いください。  
・この取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解のうえ、正しくご使用ください。  
・この取扱説明書はいつでも参照できるように大切に保管してください。



オムロン株式会社



© OMRON Corporation 2010-2025 All Rights Reserved.

①

米国カリフォルニア州過塩素酸塩規制について:  
この製品はカリフォルニア州法で規制されている過塩素酸塩を含むリチウムバッテリーですので、この州法への対応をしてください。  
詳しくは下記URLをご覧ください。  
www.dtsc.ca.gov/hazardouswate/perchlorate/

安全上のご注意

● 警告表示の意味

 警告

正しい取扱いをしなければ、この危険のために、軽傷・中程度の傷害を負ったり万 one の場合には重傷や死亡に至る恐れがあります。  
また、同様に重大な物的損害をもたらす恐れがあります。

● 警告表示

 警告

リチウムイオンバッテリーを内蔵しており、発火、破裂、燃焼により重度の重症が起こる恐れがあります。  
分解、加圧変形、100℃以上の加熱、焼却はしないでください。

安全上の要点

以下に示すような項目は安全を確保する上で必要なことですので必ず守ってください。

- 設置環境について
  - ・引火性、爆発性ガスの環境では使用しないでください。
  - ・操作や保守の安全を確保するため、高電圧機器や動力機器から離して設置してください。
  - ・通気孔を塞がないように本体を設置してください。
- 電源および配線について
  - ・指定した電源電圧で使用してください。
  - ・配線は指定サイズの圧着端子を付けてください。撚り合わせただけの電線を直接電源端子台に接続しないでください。
  - ・本製品は他の商品と一緒にせず、単独の電源で使用してください。
  - ・電源線の長さはできるだけ短くなるように配線してください。
  - ・定格電圧を超える電圧や交流電源を使用しないでください。
  - ・電源の逆接続はしないでください。
  - ・高圧線、動力線と当製品の配線は別配線としてください。同一配線あるいは同一ダクトにすると誘導を受け、誤動作あるいは破損の原因になることがあります。
  - ・電源は、高電圧が発生しないように対策(安全超低電圧回路)されている直流電源装置から供給してください。
  - ・システム全体でUL認定が必要なときは、ULクラスIIの直流電源装置をお使いください。
- FQ□-D31を使用される場合は、スイッチングレギュレータとACアダプタ(FQ-AC□)を同時に接続して使用しないでください。
- ・取付けネジは、本書に記載している規定のトルクで締め付けてください。
- ・圧着端子は指定サイズのものを使用してください。
- ・ケーブル、電源線を着脱するときは必ず本体の電源を切ってください。
- ・電池が漏液したり異臭がする時には直ちに電源を切ってください。漏液した電解液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ・電池の使用、充電、保管時に異臭を発したり、発熱をしたり、変色、変形その他今までの異なる場合、機器より取り出し、使用しないで下さい。そのまま使用すると、電池が発熱、発煙、破裂、発火する原因になる恐れがあります。

使用上の注意

製品が動作不能、誤動作、または性能・機器への悪影響を防ぐため、以下のことを守ってください。

- 設置場所について
  - 次のような場所には設置しないでください。
    - ・周囲温度が定格の範囲を超える場所
    - ・温度変化が急激な場所(結露する場所)
    - ・相対湿度が35～85%RHの範囲を超える場所
    - ・腐食性ガス、可燃性ガスがある場所
    - ・塵埃、塩分、鉄粉がある場所
    - ・振動や衝撃が直接加わる場所
    - ・強い外乱光(レーザー光、アーク溶接光、紫外光など)があたる場所
    - ・直射日光があたる場所や暖房器具のそば
    - ・水・油・化学薬品の飛沫やミスト雰囲気がある場所
    - ・強磁界、強電界がある場所
- 電源および接続、配線について
  - ・過度にノイズが掛かる環境下では規定のフェライトコアを接続してください。
  - ・スイッチングレギュレータをご使用の際は、スイッチングレギュレータのFG端子を接地してください。
  - ・電源ラインにサージがある場合は、使用環境に応じてサージアブソーバを接続してご使用ください。
  - ・配線後は電源を投入する前に、電源の正誤、負荷短絡などの誤接続の有無、負荷電流の適否について確認を行ってください。誤配線などで故障するおそれがあります。
  - ・次のような場合は電源を切らないでください。セーブ中のデータが破損します。
    - 各種データを内部メモリにセーブ中
    - 各種データをSDカードにセーブ中
  - ・液晶ディスプレイパネルは精密な技術でつくられておりますが、ごくわずかな画素欠陥がある場合があります。これは液晶パネルの構造によるもので故障ではありません。

- ①タッチファインダの放熱をよくするため、次の方向で取り付けてください。
- ②次のような方向で取り付けないでください。
- ③通気をよくするため、タッチファインダの左右と他の機器との間に、下図に示す間隔以上を空けて取り付けてください。

- ・ノイズの影響を避けるため、高圧機器が設置されているパネルには取り付けないでください。
- ・動作環境のノイズを低レベルに抑えるため、センサやタッチファインダは動力線から200mm以上離して取り付けてください。

■各部の名称と機能

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)									
No.	名称	説明																		
(1)	動作表示灯	POWER	タッチファインダの電源が投入されると緑色で点灯します。																	
		ERROR	エラーが発生すると赤色で点灯します。																	
		SD ACCESS	SDカードが挿入されると黄色で点灯します。SDカードアクセス時に黄色で点滅します。																	
		CHARGE *	バッテリーを充電中にオレンジ色で点灯します。																	
(2)	液晶モニタ／タッチパネル	設定メニューや計測結果、カメラで撮影した画像を表示します。タッチパネルを操作することで、カメラやタッチファインダの設定ができます。																		
(3)	SDカード	SDカードを差し込みます。																		
(4)	バッテリーカバー *	本カバーの内側にバッテリー装着部があります。バッテリーを装着または脱着するとき、このカバーを取り外してください。																		
(5)	電源スイッチ	タッチファインダの電源をON/OFFするときに使用します。																		
(6)	タッチペンホルダ	タッチペンを使わないときに格納できます。																		
(7)	タッチペン	タッチパネルを操作するときに使用します。タッチファインダを使用する前にタッチペンのストラップをストラップホルダに結びつけてください。																		
(8)	DC電源コネクタ	DC電源を接続するときに使用します。																		
(9)	スライダ	タッチファインダをDINレールに固定するときに使用します。																		
(10)	イーサネットポート	イーサネットケーブルを使用して、タッチファインダとセンサを接続するときに使用します。																		
(11)	ストラップホルダ	ストラップを取り付けるためのホルダです。																		
(12)	AC電源コネクタ *	ACアダプタを接続するときに使用します。																		

\*形FQ□-D31にのみ対応します。

■定格/性能

項目	形FQ□-D30	形FQ□-D31
許容電源電圧範囲	DC電源接続時:DC20.4V～26.4V(リップル含む)	DC電源接続時:DC20.4V～26.4V(リップル含む) ACアダプタ 形FQ-AC□(シノ・アメリカン ジャパン(株)製) 接続時:AC100V～240V,50Hz/60Hz バッテリー接続時:バッテリーバック 形FQ-BAT1(1セル 3.7V)
バッテリー連続使用可能時間 *	—	1.5時間
消費電流	DC電源接続時:0.2A以下	DC電源接続時:0.2A以下、バッテリー充電時:0.4A以下
絶縁抵抗	リード線一括とケース間:0.5MQ(250Vメガにて)	
周囲温度	動作時:0～50℃ 保存時:–25～+65℃ (ただし、氷結、結露しないこと)	動作時:DIN固定/パネル固定使用時 0～50℃ バッテリー使用時 0～40℃ 保存時:–25～+65℃ (ただし、氷結、結露しないこと)
周囲湿度	動作時、保存時:各35～85%RH(ただし、結露しないこと)	
周囲雰囲気	腐食性ガスのないこと	
振動(耐久)	10～150Hz 片振幅0.35mm X/Y/Z方向 各8分10回	
衝撃(耐久)	150m/s <sup>2</sup> 6方向(上下・左右・前後)各3回	
保護構造	IEC60529規格 IP20	
質量	約270g(バッテリー+ハンディストラップ非装着時)	
外形サイズ	95×85×32.5mm	
材質	ケース:ABS	
付属品	タッチペン、取扱説明書(本誌)	

\*目安時間であり、保証値ではありません。使用環境、使用条件等により変化します。

■性能仕様

項目	形FQ□-D30	形FQ□-D31	
接続できるセンサ台数	認識(センサ切替)できる最大数:32台、モニタ表示できる最大数:8台		
表示	液晶モニタ	表示デバイス	3.5インチ TFT カラーLCD
		画素数	320×240ピクセル
		表示色	16,777,216色
	バックライト	寿命 *1	50,000時間(25℃)
LED		輝度調整	輝度調整機能あり
		自動消灯機能	あり(設定時間の変更機能あり)
			電源ON表示灯(表示色:緑色):POWER エラー表示灯(表示色:赤色):ERROR SDカードアクセス表示灯(表示色:黄色):SD ACCESS
操作I/F	タッチスクリーン	方式	抵抗膜方式
		寿命 *2	1,000,000回
外部I/F	Ethernet	100BASE-TX/10BASE-T	
	SDカード	SDHC準拠 CLASS 4以上推奨	
バッテリー	充電機能	なし	あり *3

\*1 常温常湿にて輝度が半減するまでの目安時間であり、保証値ではありません。バックライト寿命は周囲の温湿度により大きく変化します。低温下、高温下では寿命は短くなります。

\*2 目安回数であり、保証値ではありません。使用条件により変化します。

\*3 タッチファインダ本体の電源スイッチOFF時のみ充電可能です。

■外形寸法

AC電源コネクタは形FQ□-D31のみ

(単位: mm)

■電源スイッチON方法

本体側面部の電源スイッチカバーを外し、電源スイッチをONに切り替えてください。

■SDカード挿入方法

本体天面部のSDカードカバーを外し、SDカードを挿入してください。

■電源接続(スイッチングレギュレータ接続時)

次の電源は推奨電源です(別売)

項目	説明
推奨電源	形S8VS-01524(DC24V、0.65A)
外部電源端子台ネジ	M3.5(締付けトルク:1.0N・m)
推奨電線サイズ	16AWG～22AWG(長さ5m以下)

電源接続

- プラスドライバで端子台のネジを緩めます。(2個)
- 電源ケーブルに圧着端子を取り付けます。＋／－の表示に従い電源ケーブルをM3ネジ締め付け、固定します。  
電源締付けトルク: 0.54N・m

- 過度にノイズが掛かる環境下では、電源線にフェライトコアを取り付けてください。(TDK製ZCAT1730-0730相当)

■DINレールへの取り付け

- タッチファインダのスライダを上側に押し込みます。
- タッチファインダの上側のツメをDINレールに引っ掛けます。
- タッチファインダの下側のツメが"カチッ"と鳴るまで押し込みます。

- ・DINレール上のタッチファインダの両脇にエンドプレート(別売)を取り付けてください。
- ・同一DINレール上でタッチファインダの隣に他の機器を取り付ける場合は、前述の設置間隔を保ってください。
- ・必ず上側のツメを先にDINレールに引っ掛けてタッチファインダを取り付けてください。下側のツメを先にDINレールに引っ掛けると、取付け強度が低下します。

取外し方法

- タッチファインダのスライダを下に引きます。
- タッチファインダの下側から持ち上げて、DINレールから外します。

ご承諾事項

当社商品は、一般工業製品向けの汎用品として設計製造されています。従いまして、次に掲げる用途での使用を意図しておりません。お客様が当社商品をこれらの用途に使用される際には、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。ただし、次に掲げる用途であっても当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合は除きます。

(a) 高い安全性が必要とされる用途(例:原子力制御設備、燃焼設備、航空・宇宙設備、鉄道設備、昇降設備、娯楽設備、医用機器、安全装置、その他生命・身体に危険が及ぶ用途)

(b) 高い信頼性が必要な用途(例:ガス・水道・電気等の供給システム、24時間連続運転システム、決済システムほか権利・財産を取扱う用途など)

(c) 厳しい条件または環境での用途(例:屋外に設置する設備、化学的汚染を被る設備、電磁的妨害を被る設備、振動・衝撃を受ける設備など)

(d) カタログ等に記載のない条件や環境での用途

\* (a)から(d)に記載されている他、本カタログ等記載の商品は自動車(二輪車含む、以下同じ)向けではありません。自動車に搭載する用途には利用しないで下さい。自動車搭載用商品については当社営業担当者ににご相談ください。

\* 上記は適合用途の条件の一部です。当社のベスト、総合カタログ、データシート等最新版のカタログ、マニュアルに記載の保証・免責事項の内容をよく読んでご使用ください。

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

●製品に関するお問い合わせ先  
お客様相談室

フリーダイヤル

0120-919-066

携帯電話・FAXや電話などではご利用いただけませんので、下記の電話番号へおかけください。

電話

055-982-5015

(通話料がかかります)

●オムロンFAクイックチャット

[www.fa.omron.co.jp/contact/tech/chat/](http://www.fa.omron.co.jp/contact/tech/chat/)

技術相談員にチャットでお問い合わせいただけます。  
(i-Webメンバーズ限定)

■営業時間

9:00～17:00 (土曜日、日曜日、12月31日～翌年1月3日を除く)

●FAXやWebページでもお問い合わせいただけます。

FAX 055-982-5051 / [www.fa.omron.co.jp](http://www.fa.omron.co.jp)

●その他のお問い合わせ

納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。

オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。

Aⓧ 2024年12月



